記者発表資料

平成２２年１２月１４日
国土交通省東北地方整備局
磐 城 国 道 事 務 所

道路照明灯減灯の試行に関するアンケート結果について

～ アンケート結果を踏まえ道路照明灯の減灯を継続します ～

９月上旬より道路維持管理費の縮減の取り組みとして実施（試行）していました照明灯の減灯について、１０月の約１ケ月をかけて道路利用者からのアンケート調査※を実施した結果についてお知らせします。
なお、アンケート結果を踏まえ、磐城国道事務所では道路照明灯の減灯（試行）をしばらく継続することにしましたので、引き続きご理解・ご協力をお願いします。

※ 道の駅 、ﾄﾗｯｸ協会 、ﾊﾞｽ会社 、自治体 等 で調査（回答数 305名）

☆走行してみて感じたことは
①とても暗く感じた人は ５％
②少し暗く感じた人は ２２％
③まだ明るく感じた人は ２１％
④特に変わらない人は ３９％

☆この取り組みについての感想は
①現状を踏まえやむを得ない・良いと回答された人は８０％
・エコでよい
・現状を踏まえてやむを得ない
・安全性が確保出来る範囲であれば管理費縮減は良いと思う 等
②悪いと回答された人は６％
・交通事故の発生が高まる可能性がある
・なるべく明るい方がよい
・安全上好ましくない 等
③分からない・無回答と回答された人は１４％ でした。

また、暗く感じた場所としてあげられました上荒川トンネルを当事務所であらためて実走調査しました。その結果、照明灯の電球切れが見つかりましたので球交換しました。

問 い 合 わ せ 先
国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所
ＴＥＬ０２４６－２３－２２１１（代表）

副所長 奥山 英治（内線２０５）
管理課長 窪 敏秀（内線４３１）

発表記者会等：いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市広報広聴課
福島建設工業新聞

参　考　資　料

照明灯減灯の取り組みとは

道路の維持管理については、これまでもコスト縮減を図りながら適切な執行に努めてまいりました。しかし、公共事業関連予算の削減により道路維持管理費についても更なる縮減が求められています。

今般、磐城国道事務所では、９月より順次、トンネル照明・道路（橋梁）照明の減灯を、照明効果及び夜間における交通量の状況を勘案しつつ試行することとしました。

■実施箇所　※括弧書き以外は、いわき市

●国道６号のトンネル及び橋梁

・金ヶ沢第１トンネル　・金ヶ沢第２トンネル　・末続第１トンネル
・末続第２トンネル
・鮫川大橋　・宮ノ下高架橋　・六枚内高架橋　・夏井川橋
・相馬東大橋(相馬市)　・駒ヶ嶺大橋(新地町)

●国道４９号のトンネル及び橋梁

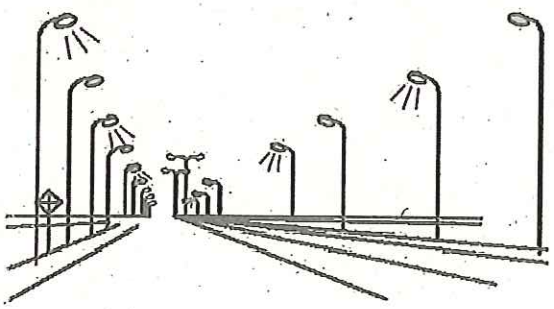
・上荒川トンネル　・内郷高架橋

道路照明灯の減灯（試行）の概要

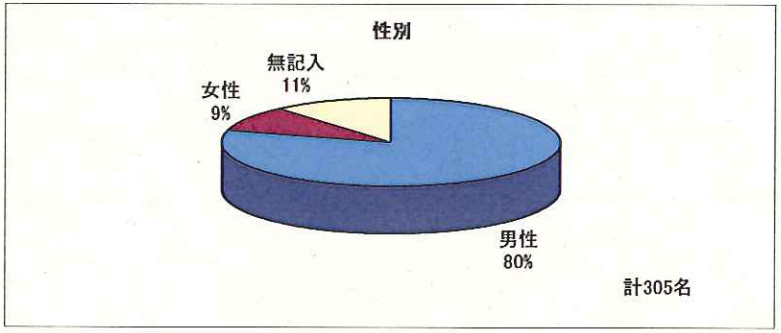
①トンネル照明
トンネル全体に等間隔で
設置されている
照明灯(基本照明)の半分を
消灯しています。

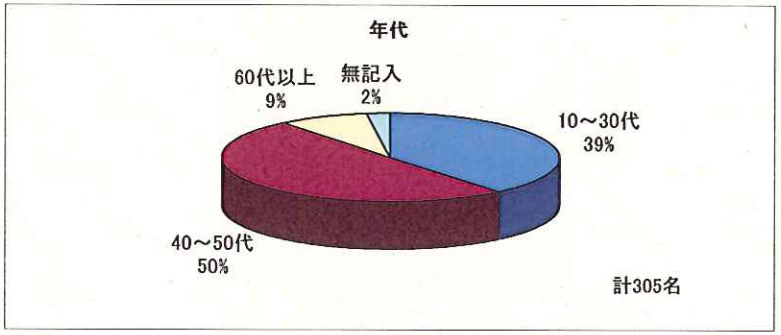


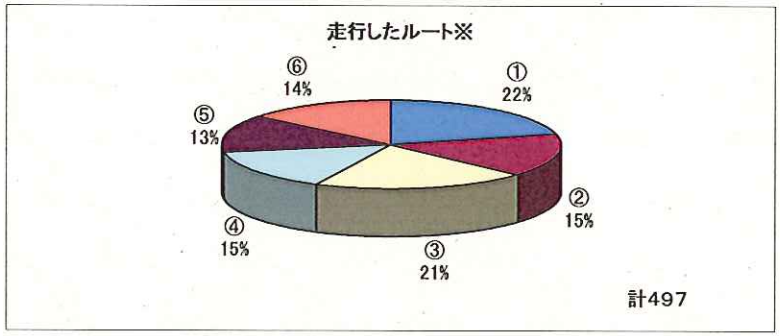
②橋梁照明
連続している橋梁照明を
１本置きに消灯しています。

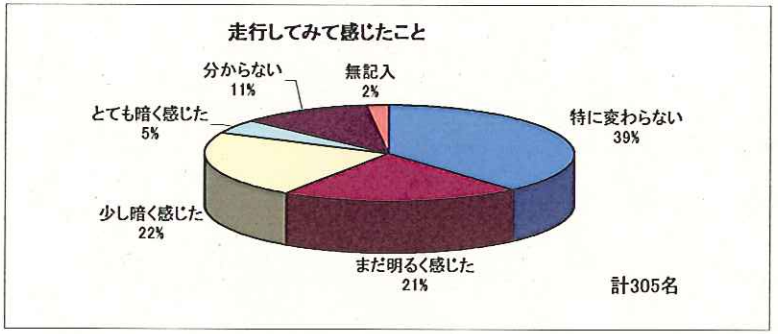


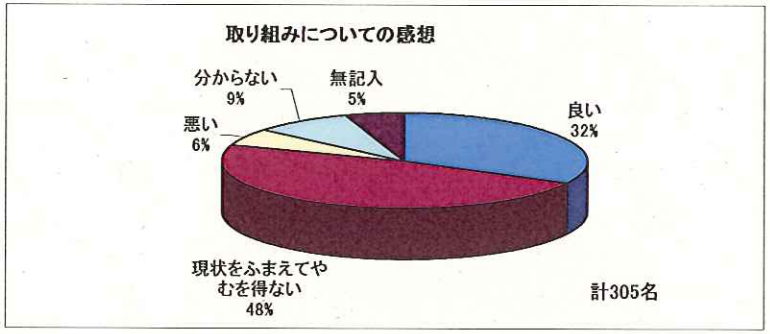
国道6号・49号の道路照明滅灯に関するアンケート

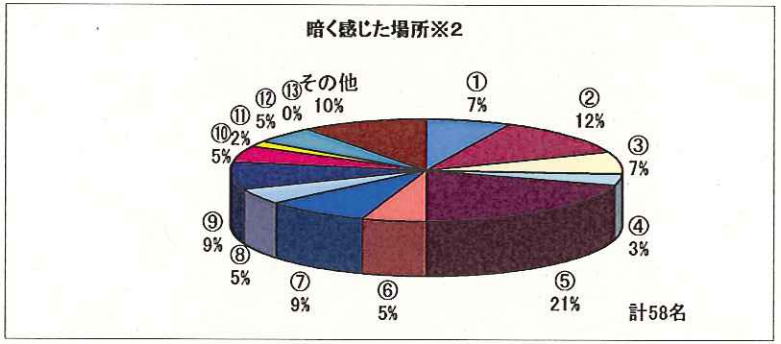












※1　走行したルート区分
①国道6号　いわき市内を相馬から日立方面に(南側に走行)
②国道6号　いわき市内を日立から相馬方面に(北側に走行)
③国道49号いわき市内をいわきから郡山方面に(西側に走行)
④国道49号いわき市内を郡山からいわき方面に(東側に走行)
⑤国道6号　相馬市・新地町内を仙台からいわき方面に(南側に走行)
⑥国道6号　相馬市・新地町内をいわきから仙台方面に(北側に走行)

※2
①末続第1トンネル　⑥駒ヶ嶺大橋　⑪宮ノ下高架橋
②末続第2トンネル　⑦相馬大橋　⑫鮫川大橋
③金ケ沢第1トンネル　⑧夏井川橋
④金ケ沢第2トンネル　⑨内郷高架橋
⑤上荒川トンネル　⑩六枚内高架橋